

平成21年11月14日

報道機関各位

国土交通省 富士砂防事務所

お知らせ

1. 件名

富士山大沢崩れで小規模な土石流を確認

2. 概要

平成21年11月14日午前9時40分頃、富士山大沢崩れの源頭部工事現場(標高約2,100m)において、小規模な土石流が発生しました。

大沢崩れ下流の大滝地点(標高約1,500m)に、富士砂防事務所が設置しているワイヤーセンサーが切断(10時15分)されたことを受け、源頭部のカメラで確認しました。大滝地点の下流、岩樋地点(標高約900m)へ到達している状況は見られず、一般への被害は無いようです。

雨量観測情報

御中道雨量観測所

H21年11月13日20時の降り始めから11月14日10時までの総雨量は 63mm

ピーク時の雨量は、14日9時、10時に各14mm/時間

(なお、10日22時から11日24時までの間にも111mmの総雨量を記録)

3. 添付資料

- ・発生位置図
- ・土石流発生前後の写真(HPでも公開)

富士砂防事務所HPアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/>

4. 記者発表資料配付先

富士宮市記者クラブ、富士市記者クラブ

5. 問い合わせ先

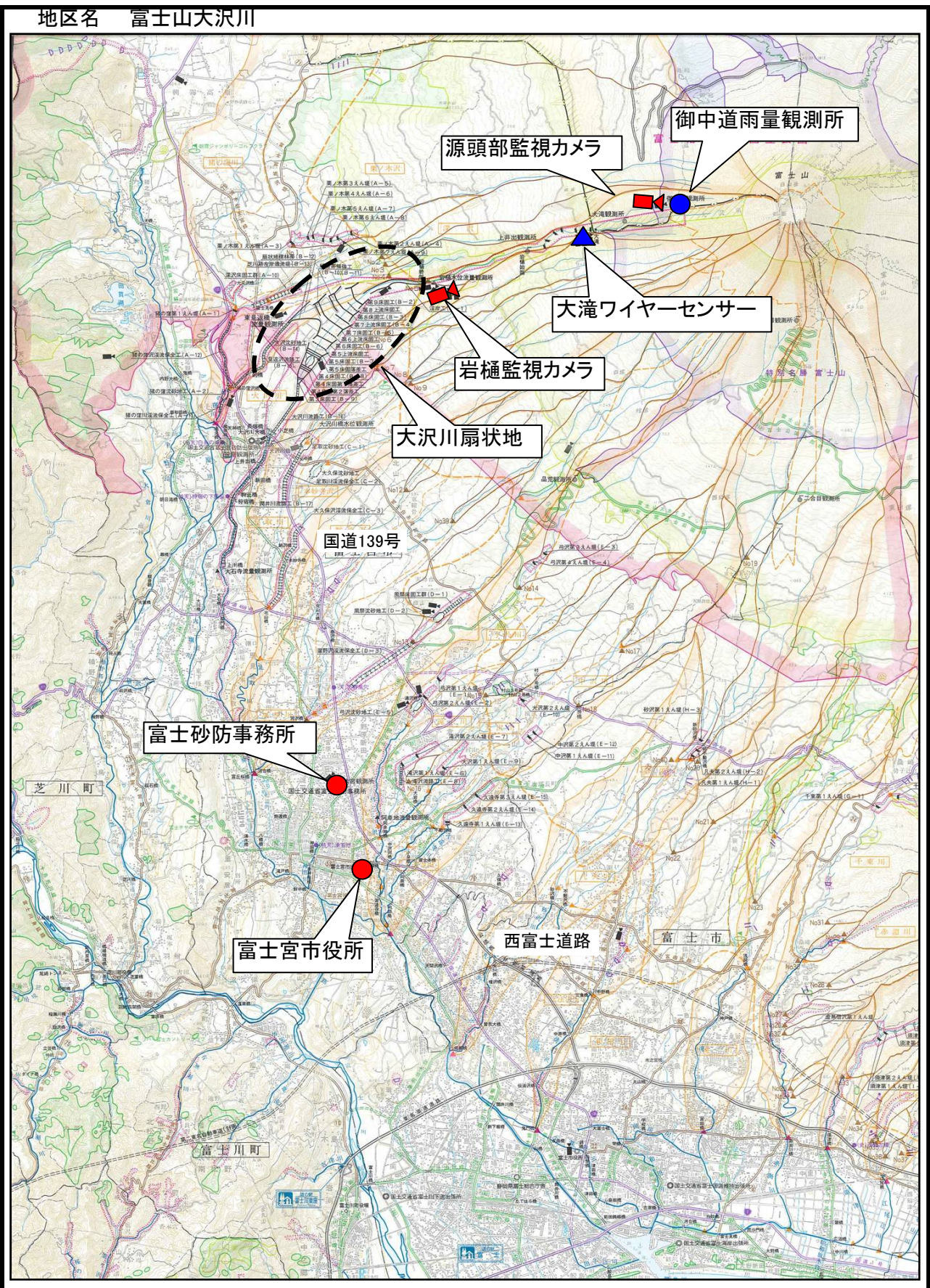
富士砂防事務所 調査・品質確保課長 永井健二

TEL:0544-27-5387(調査・品質確保課)

(携帯:090-1560-3443)

位置図

地区名 富士山大沢川





平成21年 11月14日 8:05



平成21年 11月14日 10:05



平成21年 11月14日 10:10



平成21年 11月14日 13:00